

掖濟會ノ如キハ既ニ媒介部ヲ廢止セントシテ之カ善後策ニツキ其  
筋トシ屢々協議中ニ屬シ又其半面海員側ニ於テモ海員團體ノ  
必要ヲ主スト同時ニ無料媒介事業其他アラユル海員側ノ立場  
ヲ應援セントスルノ聲各所各港ニ起リ今ヤ掖濟會ニ於テモ媒  
介事業ハ継業者ノ実カト組織ノ善良ナル該業者ニ讓渡ス  
ルハ勿論其ノ援助ヲモ措マサルヘク故ニ媒介業者ハ此際一致共  
力ニテ資ノ便ヲ図ルコトヲ得ハ廢業ノ已ムテテ死地ニ瀕セル当  
業者モ却テ有利ノ位置ニ立ツテ得ヘク全国同業者ハ是等善  
良ナル方法<sup>以善業</sup>善後策ヲ協議スヘントノ理由ノ下ニ当地同業者  
ニ對シ全国同業者總會同催ニ賛助方申越アリ、当業  
者ハ可成多數出席セシムヘク目下協議中（長崎縣）

議案

一 今後ノ時勢ニ處スル海員寄宿ノ方法

二 世界的問題タル海員保護ノ一部ノ無料紹介ニ備フヘキ方法  
三 掖濟會ニ於テ海員媒介廢止（說）ノ際之ニ備ルル方法

研究 安本

- 一 海員團體ト提携必要ノ有無
- 二 船主側ト提携必要ノ有無
- 三 以上問題ヲ政府船主海員掖濟會ト協議必要ノ有無
- 四 船主海員其他ニ有益ナルヘキ事項ハ隨意提出協議ノ件  
追テ關係發起ハ神戸横浜大坂門司ノ各義トレ日時場  
所ハ協議ノ上決定スルベシ